

本書では、Windows Liveメール 2011 の設定方法を説明します。

## 目次

- P1……1 Windows Liveメールの起動
- P1……2 メールアカウントの登録
- P5……3 メールアカウント設定の確認
- P8……4 接続ができない時には(再設定)
- P10……5 設定の変更をしていないのに、メールが送受信できなくなった
- P11……6 メール送信形式の設定

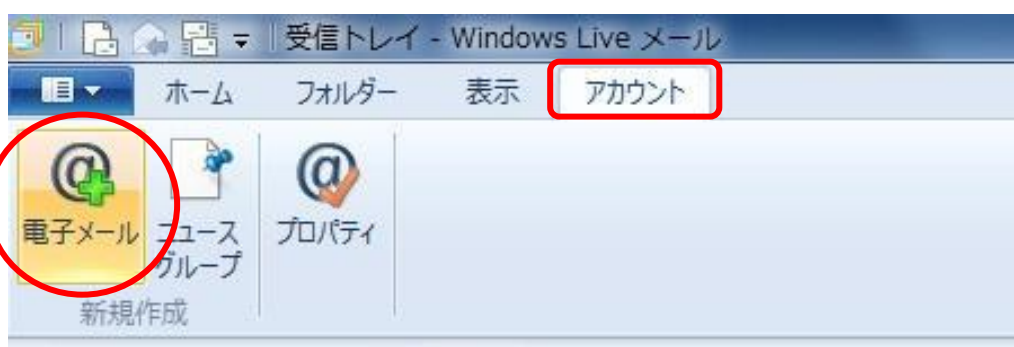
## 1 Windows Liveメール の起動

Windows Liveメール 2011 を起動します。

(Windows Liveメール 2011 はバージョンによって設定が異なります。別バージョンのマニュアルも併せてご確認ください。)

## 2 メールアカウントの登録

### 登録手順1 インターネットアカウントの呼び出し



Windows Liveメールの起動画面から[アカウント]を選択します。  
新規作成の中にある[電子メール]をクリックします。

## 登録手順2 電子メール アカウントの追加

Windows Live メール

### 自分の電子メール アカウントを追加する

Windows Live IDをお持ちの場合はここでサインインしてください。  
Windows Live にサインイン

電子メール アドレス:  
〇〇〇〇@sanuki.ne.jp  
新しいメールアドレスを作成する方はこちら

パスワード:  
\*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(B)

表示名:  
〇〇〇〇  
 手動でサーバー設定を構成する(C)

Windows Live メールではほとんどの電子メール アカウントをお使いになれます。たとえば  
Hotmail  
Gmail  
などが利用可能です。

キャンセル 次へ

下記の内容を入力してください。

設定項目	設定内容
電子メールアドレス	「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス
パスワード	「メールアドレス決定通知書」のパスワード
パスワードを保存する(B)	チェックをいれる
表示名	名前やニックネームを入力します。 メール送信した相手へ、宛名として通知されます。
手動でサーバー設定を構成する(C)	チェックをいれる

入力が完了したら、[次へ]をクリックします。

### 登録手順3 サーバー設定を構成

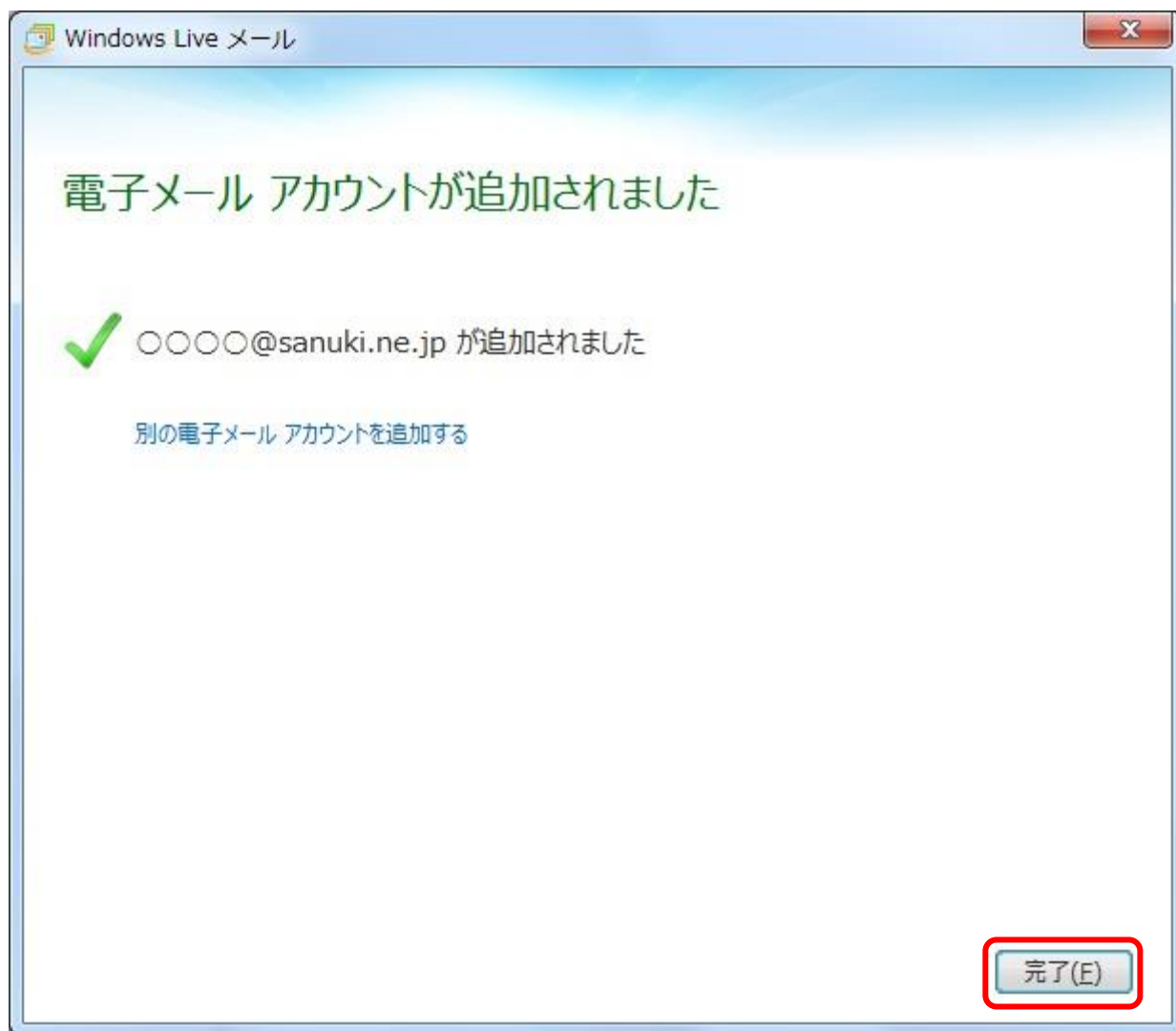
下記の内容を入力してください。

受信サーバー情報	設定内容
サーバーの種類	POP
サーバーのアドレス	pop.sanuki.ne.jp
ポート	110 から 995 に変更する
セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (R)	チェックをいれる
次を使用して認証する	クリア テキスト
ログオン ユーザー名	<u>「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス</u> ※登録手順2の[電子メールアドレス]と同じ

送信サーバー情報	設定内容
サーバーのアドレス	smtp.sanuki.ne.jp
ポート	25 から 465 に変更する
セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (R)	チェックをいれる
認証が必要 (A)	チェックをいれる

入力が完了したら、[次へ]をクリックします。

## 登録手順4 セットアップの完了



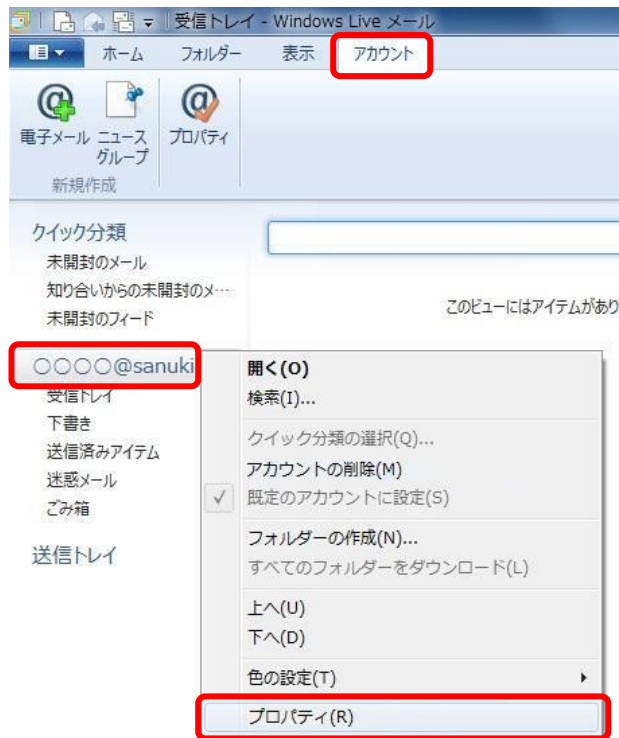
[完了(F)]をクリックします。

### 3 メールアカウント設定の確認

設定の完了後、再度確認することをお勧めします。

また、メールが送受信できない場合も、以下の手順に従って確認してください。

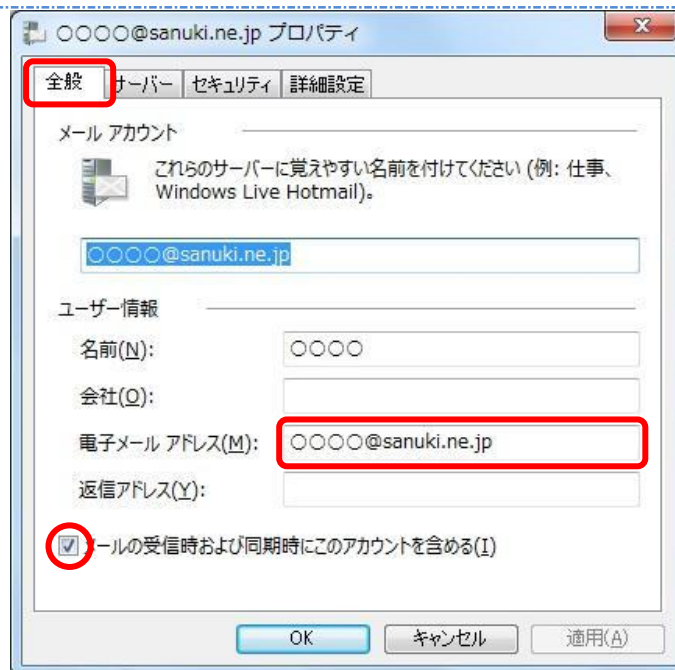
#### 確認手順1 アカウント情報の呼び出し



Windows Liveメールの起動画面から[アカウント]を選択します。

確認するメールアカウントを右クリックし、[プロパティ(R)]をクリックします。

#### 確認手順2 メールアカウント プロパティ([全般]タブ)

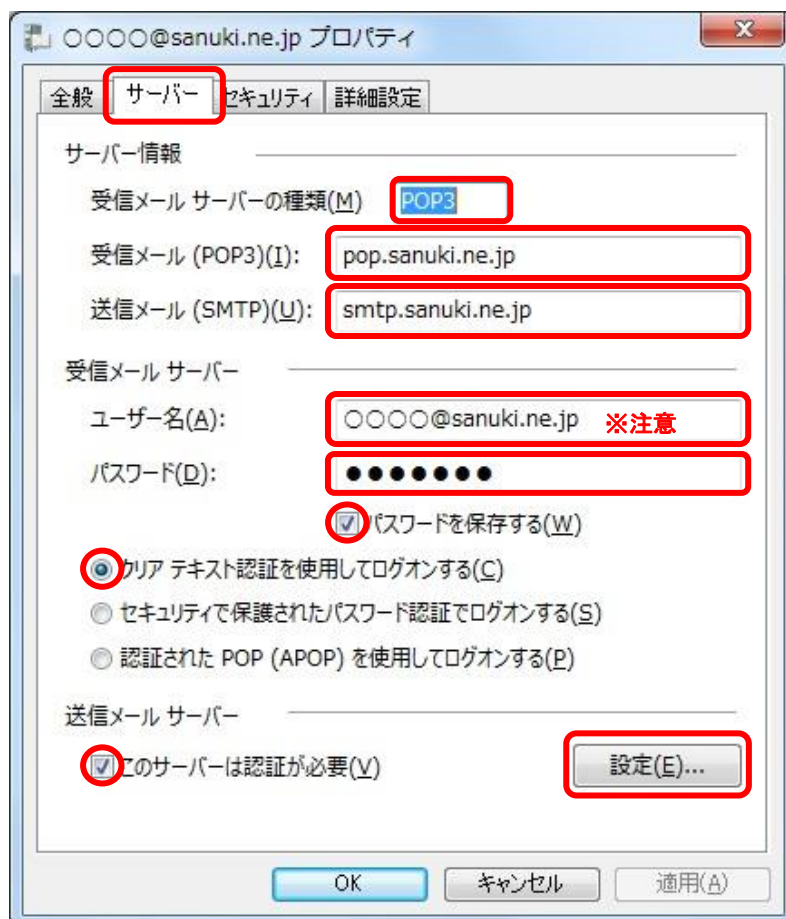


プロパティ画面が表示されます。[全般]タブを選択します。

[電子メールアドレス(M)]が「メールアドレス決定通知書」のメールアドレスと同じか確認します。

[メールの受信時および同期時にこのアカウントを含める(I)]にチェックが入っているか確認します。

### 確認手順3 メールアカウント プロパティ([サーバー]タブ)



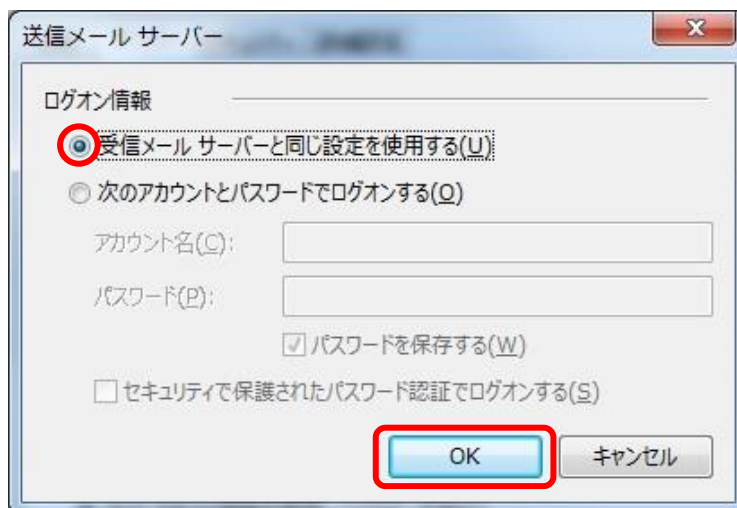
[サーバー]タブを選択します。

下記の内容を確認してください。

設定項目	設定内容
受信メールサーバーの種類(M)	POP3
受信メール(POP3)(I)	pop.sanuki.ne.jp
送信メール(SMTP)(U)	smtp.sanuki.ne.jp
ユーザー名(A)	<b>「メールアドレス決定通知書」のメールアドレス</b> ※確認手順2の[電子メールアドレス(M)]と同じ 手順通りに進んでいくと、メールアドレスの前半部分が自動的に入力されますが、メールアドレス全ての入力が必要です。
パスワード(D)	「メールアドレス決定通知書」のパスワード
パスワードを保存する(W)	チェックをいれる
クリアテキスト認証を使用してログオンする(C)	チェックをいれる
このサーバーは認証が必要(V)	チェックをいれる

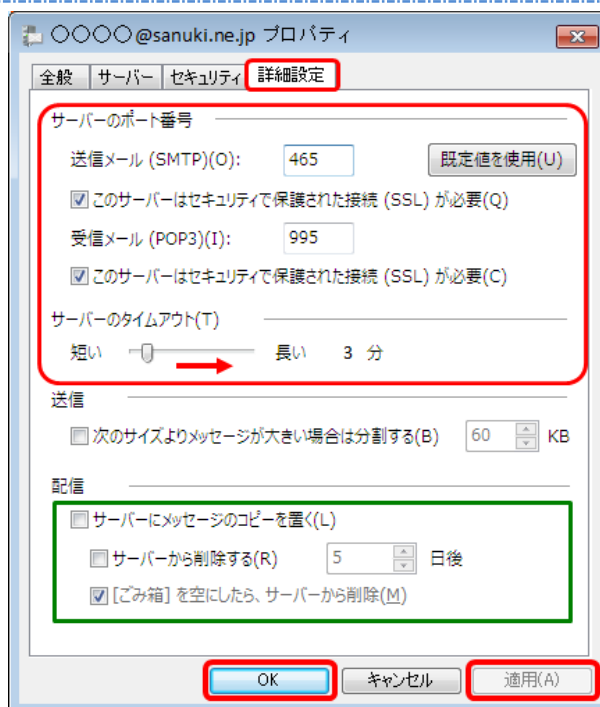
確認が完了したら、[設定(E)]をクリックします。

## 確認手順4 送信メールサーバー



[受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)]にチェックを入れ、[OK]をクリックします。

## 確認手順5 メールアカウント プロパティ([詳細設定]タブ)



[詳細設定]タブを選択します。

[送信サーバー(SMTP)(O)]を【25】から【465】に変更します。

[このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要(Q)]にチェックを入れます。

[受信サーバー(POP3)(I)]を【110】から【995】に変更します。

[このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要(C)]にチェックを入れます。

[サーバーのタイムアウト(T)]を右にスライドし、3分程度に変更します。

[適用(A)]→[OK]の順にクリックします。これで設定変更は完了です。

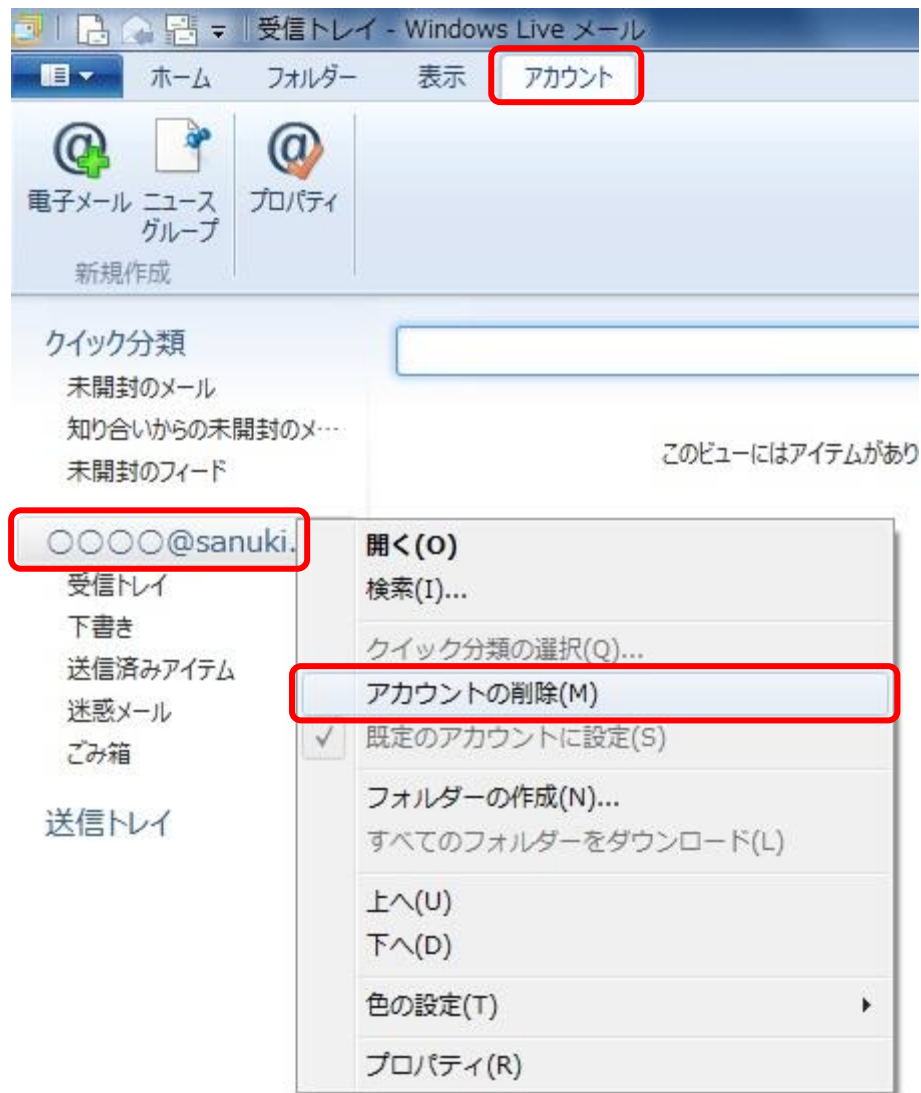
※ [サーバーにメッセージのコピーを置く(L)]について

サーバーにメールを保管するかどうかの設定です。複数台のコンピューターでメール確認をする等の場合を除いて、受信障害を防ぐためチェックを外すことをお勧めします。

#### 4 接続ができない時には

設定が正しくできているのにメールが利用できない場合、アカウント情報が壊れている可能性があります。この場合は一度情報を削除し、再度設定することで使用可能にします。

#### 再設定手順1 アカウント削除画面の呼び出し

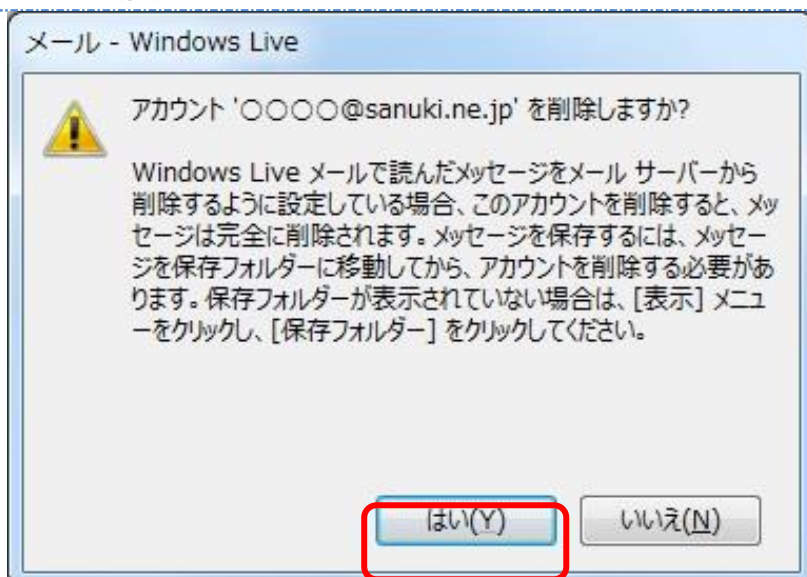


Windows Liveメールの起動画面から[アカウント]を選択します。

削除するメールアカウントを右クリックし、[アカウントの削除(M)]をクリックします。



## 再設定手順2 アカウント情報の削除



同意を求められるので、[はい(Y)]を選択します。(他のメールアドレスも登録し正常に利用できている場合、そのアカウント情報も消してしまわないようにご注意ください。)

## 再設定手順3 アカウント情報の再登録

登録手順1(P1)から、同様に登録します。

なお、送信トレイ内のメールについては、削除しておいてください。過去の設定で送付しようとする可能性があるため、エラーの原因になる可能性があります。

## 5 設定の変更をしていないのに、メールが送受信できなくなった

メールサーバーで保管しているメールの容量が、限界を超えてしまっている場合(最大10MB)があります。別に用意してある、「その他設定」内の「メールの送受信ができないときには」のマニュアルをご覧ください、メールサーバーの中を確認してください。

確認時、メールサーバー内にメールが複数ある場合は、不要なものを削除してください。

## 6 メールの送信形式の設定

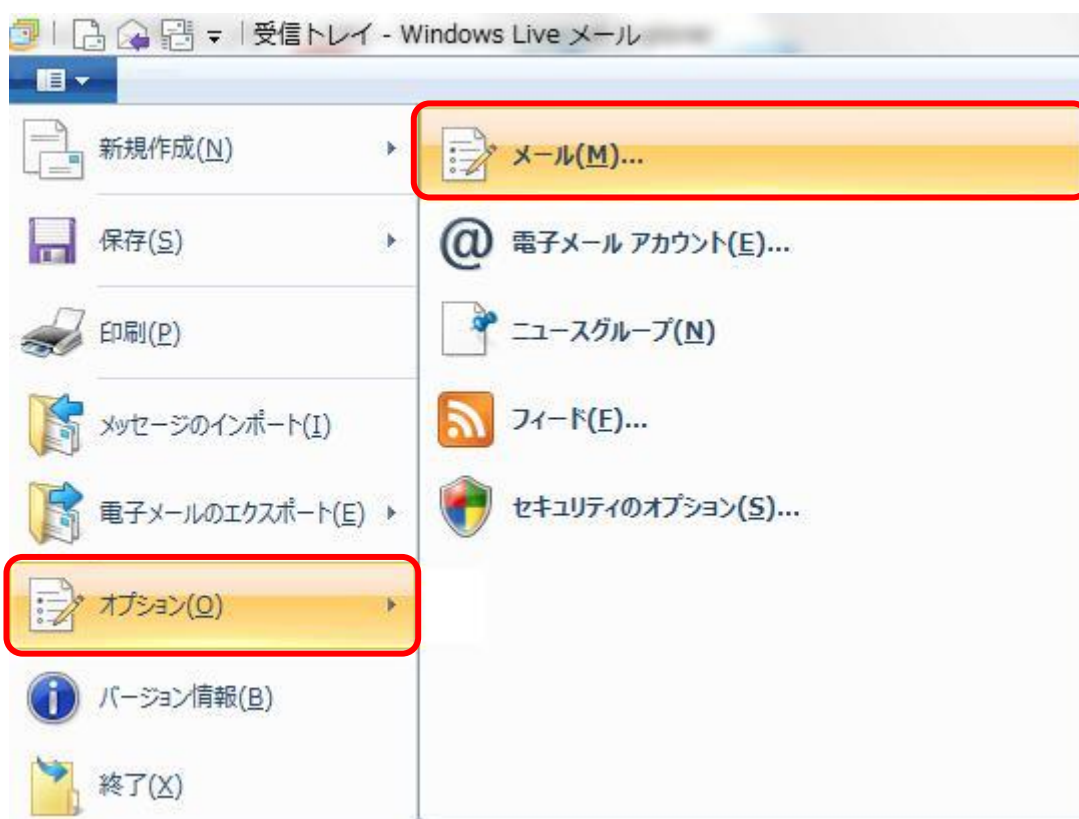
相手先によっては、メールを読めない場合があるため、メール送信形式の設定を行っておくことをお勧めします。

### 設定手順1 オプション画面の呼び出し①



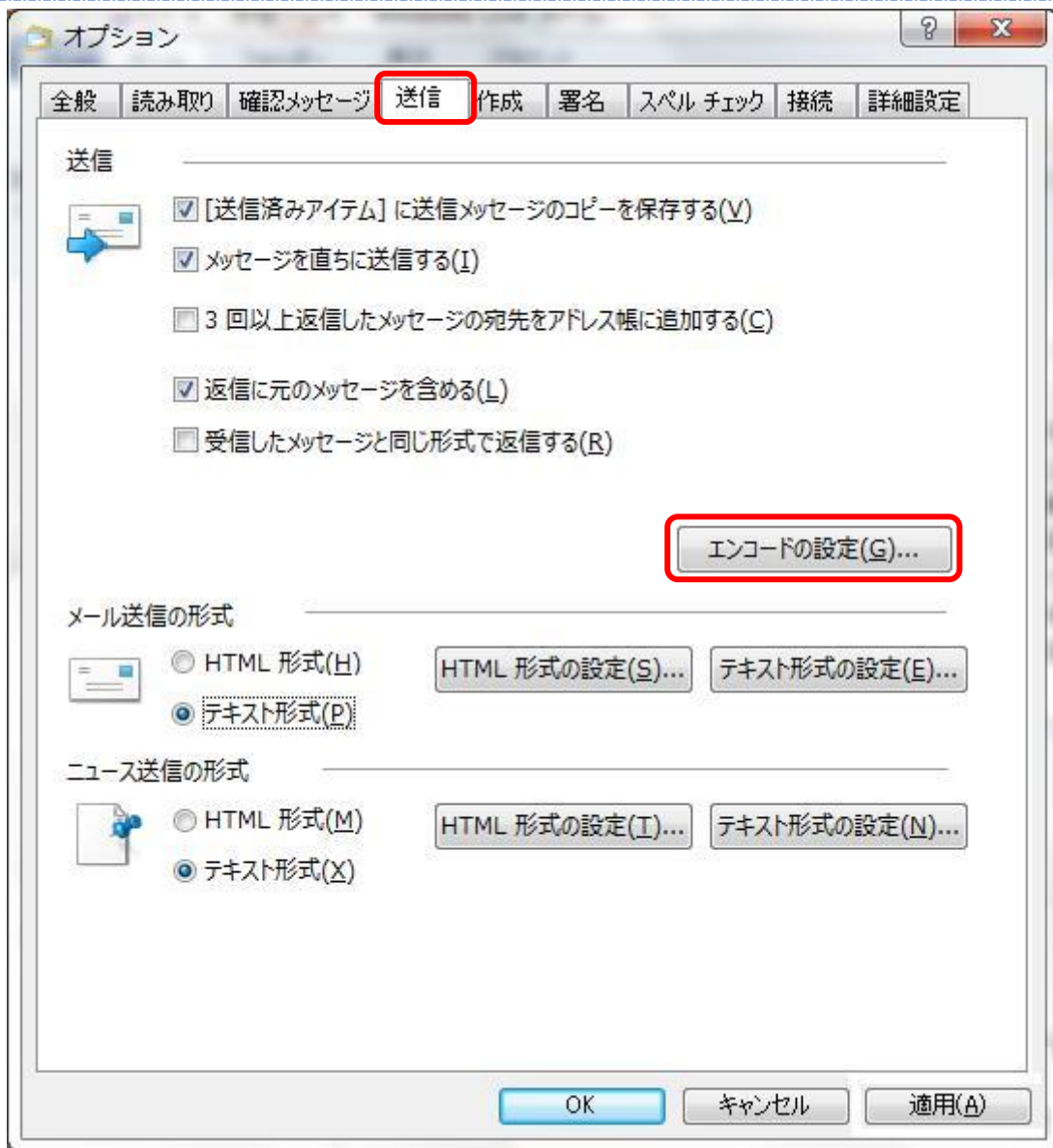
Windows Live メール の起動画面から、[ホーム] の左にある青いボタン (Windows Live メール) をクリックします。

### 設定手順2 オプション画面の呼び出し②



[オプション(O)] → [メール(M)]の順にクリックします。

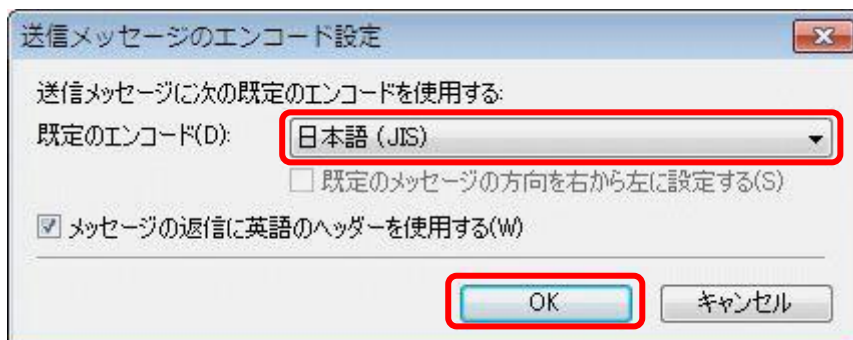
### 設定手順3 送信メッセージのエンコード設定の呼び出し



オプション画面が表示されます。

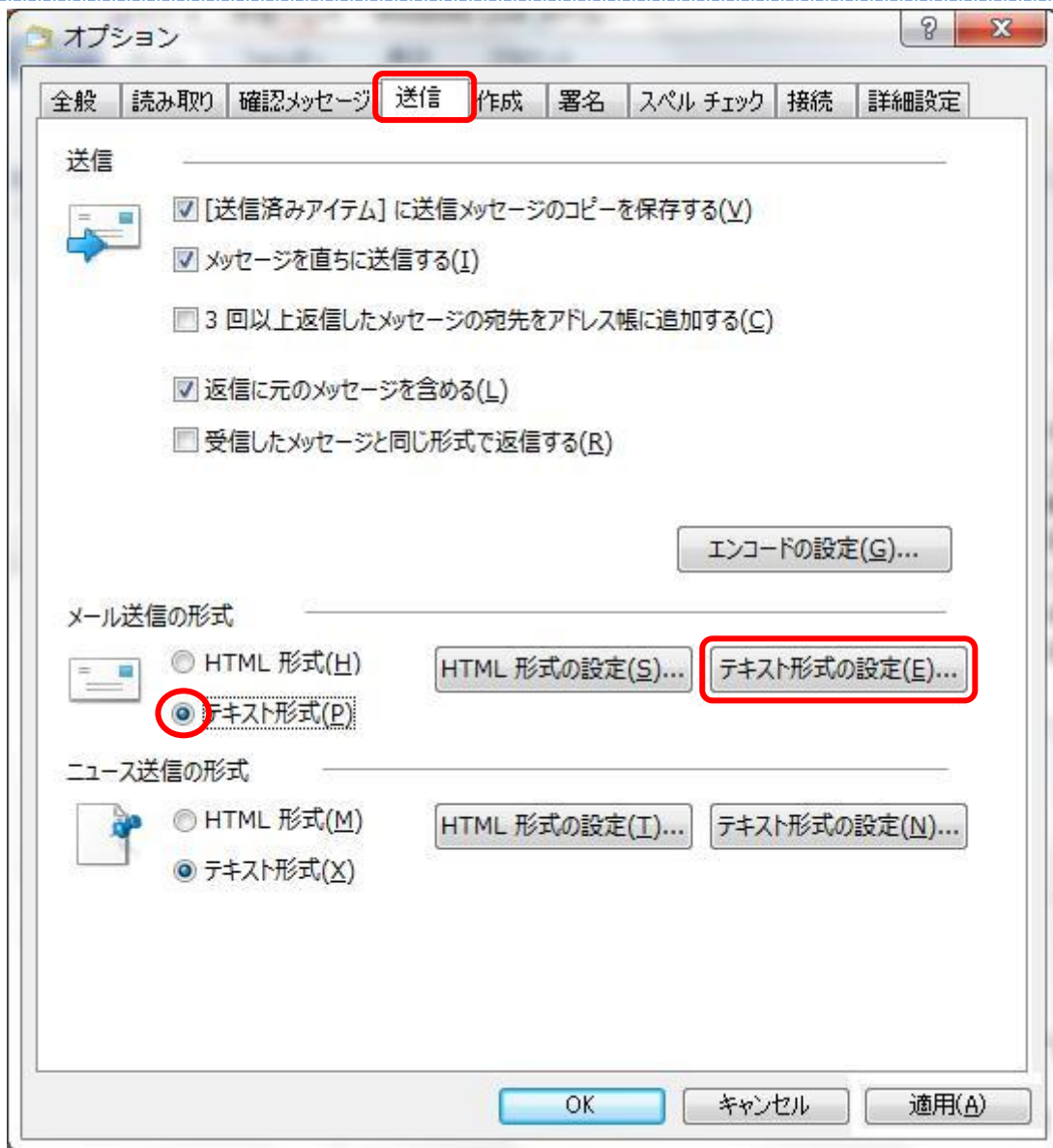
[送信]タブを選択し、[エンコードの設定(G)]をクリックします。

### 設定手順4 送信メッセージのエンコード設定



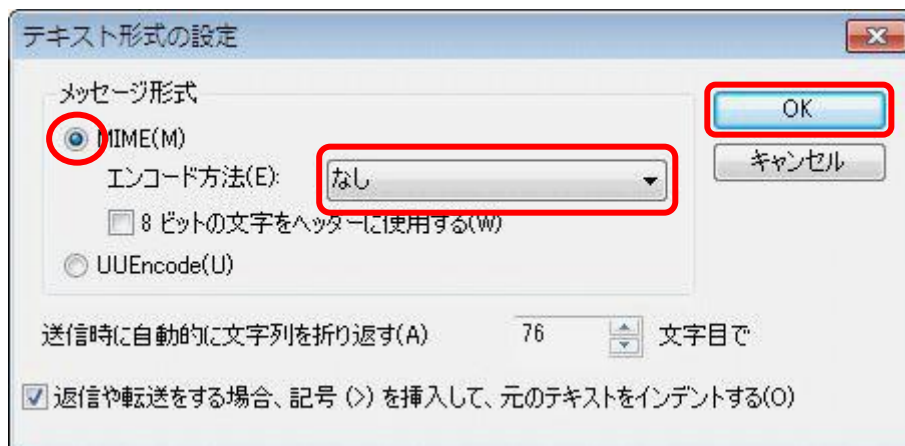
[既定のエンコード(D)]から[日本語(JIS)]を選択し、[OK]をクリックします。

## 設定手順5 メール送信の形式の設定



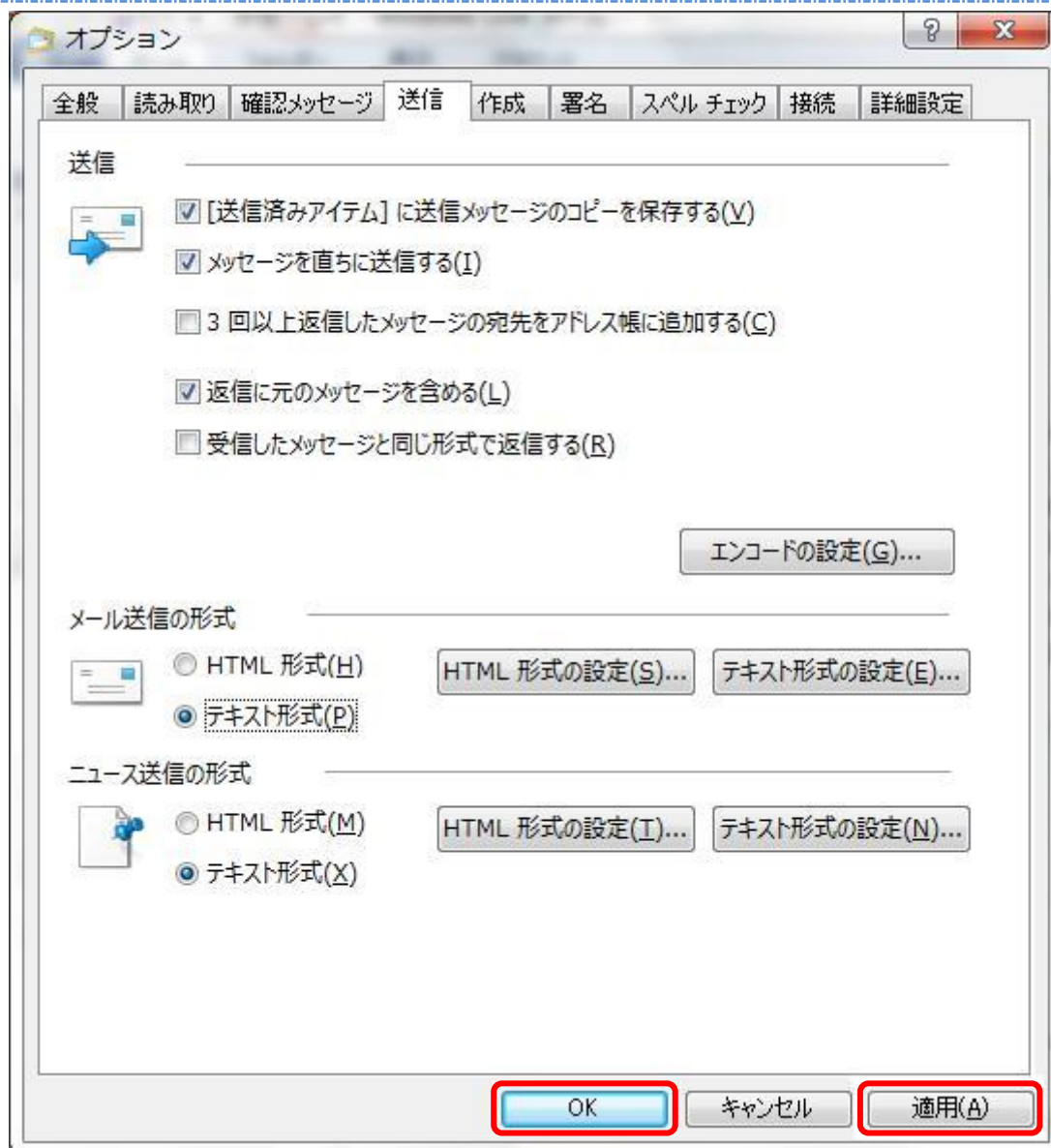
メール送信の形式の[テキスト形式(P)]にチェックを入れ、[テキスト形式の設定(E)]をクリックします。

## 設定手順6 テキスト形式の設定



メッセージ形式の[MIME(M)]にチェックを入れます。  
[エンコード方法(E)]から[なし]を選択し、[OK]をクリックします。

## 設定手順7 メール送信形式の設定の完了



オプション画面に戻るので、[適用(A)]→[OK]の順にクリックします。これで設定は完了です。